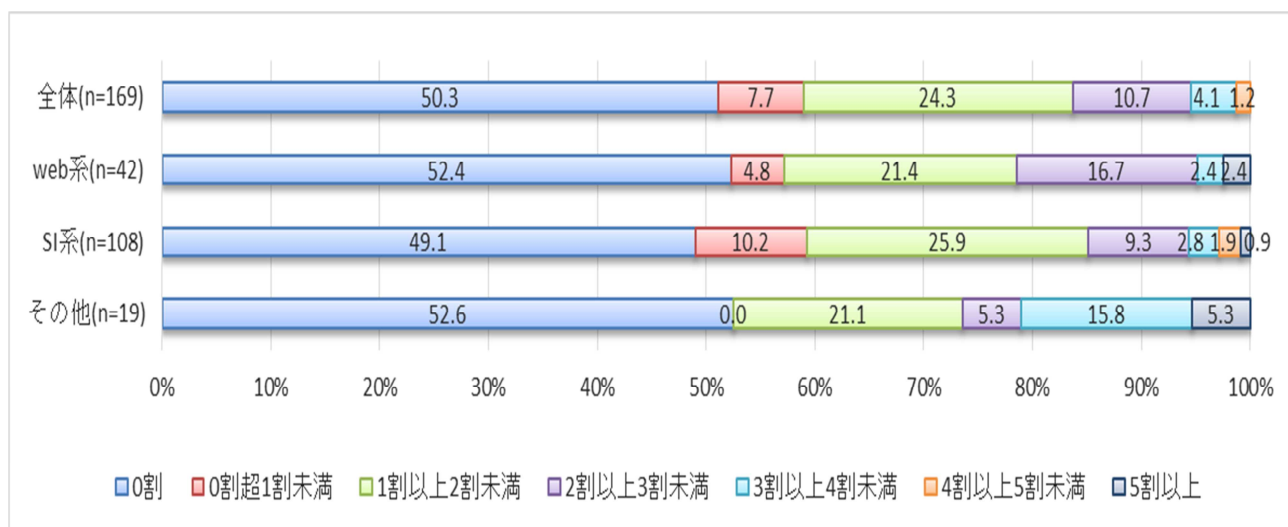


② 人材確保について

②-1 従業員の学歴構成

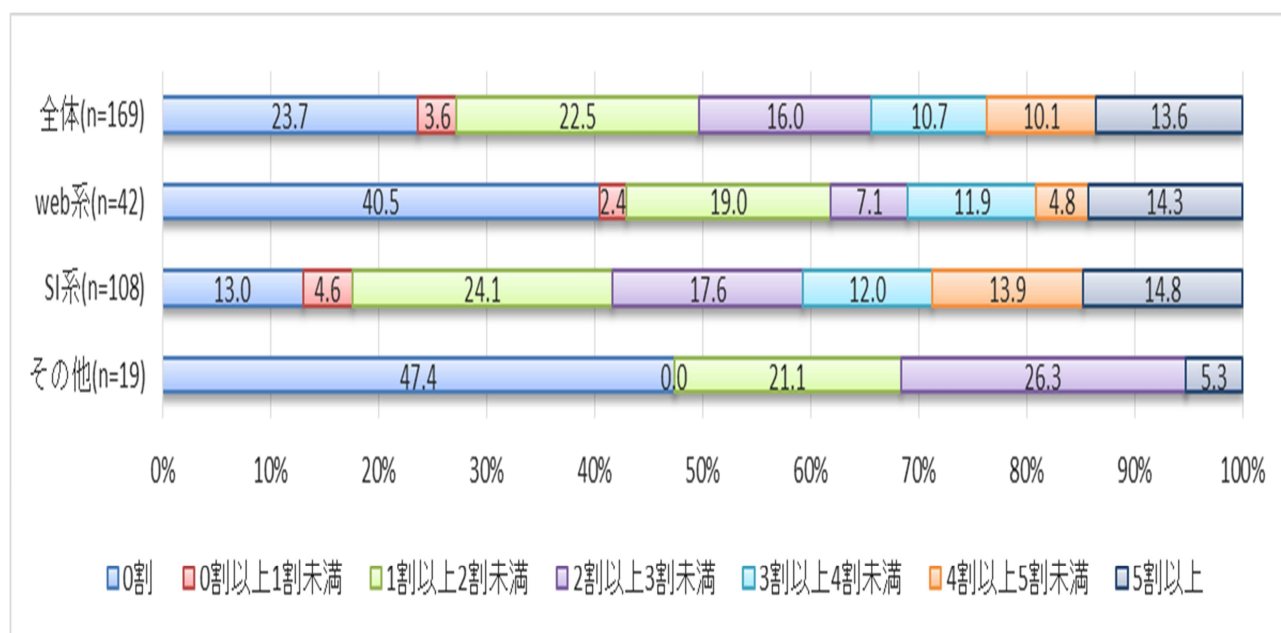
SI系、Web系とも、約半数の企業が高校卒はいないと答えており、IT企業には高学歴の従業員が多いことが分かる。

図表 3-10 従業員の学歴構成（高校卒）



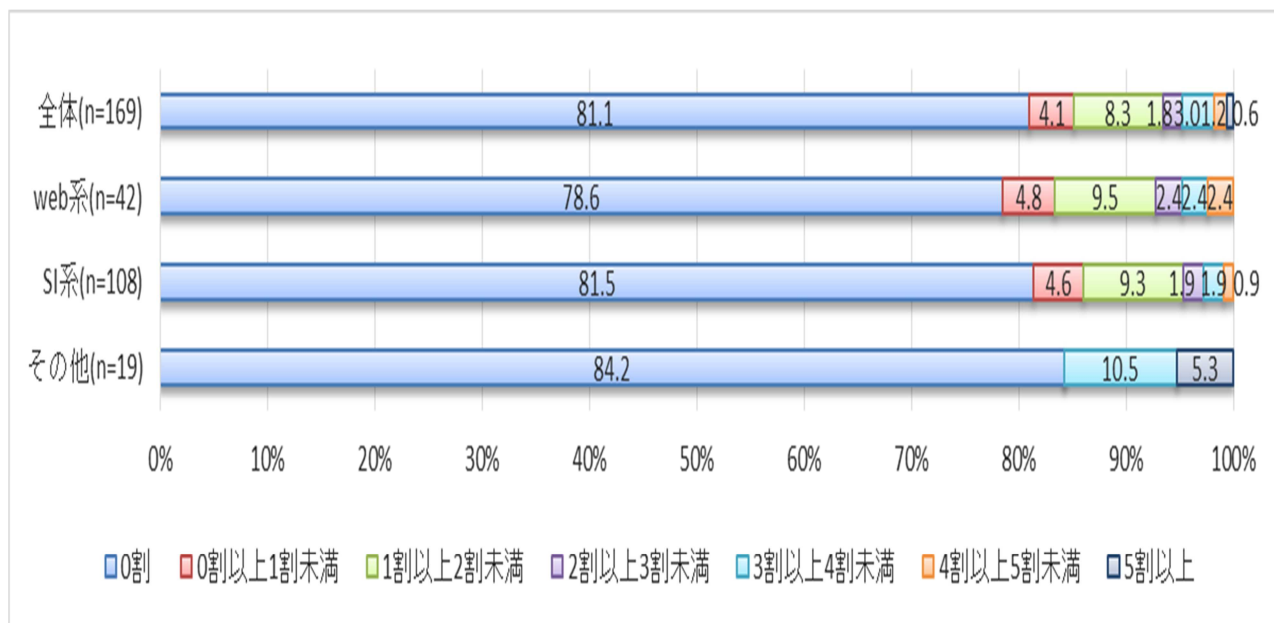
SI系の87%、Web系の55%が、専門学校卒の従業員を雇用しており、比較的高い需要がみられるが、SI系に比べてWeb系では低い割合を示している。

図表 3-11 従業員の学歴構成（専門学校卒）



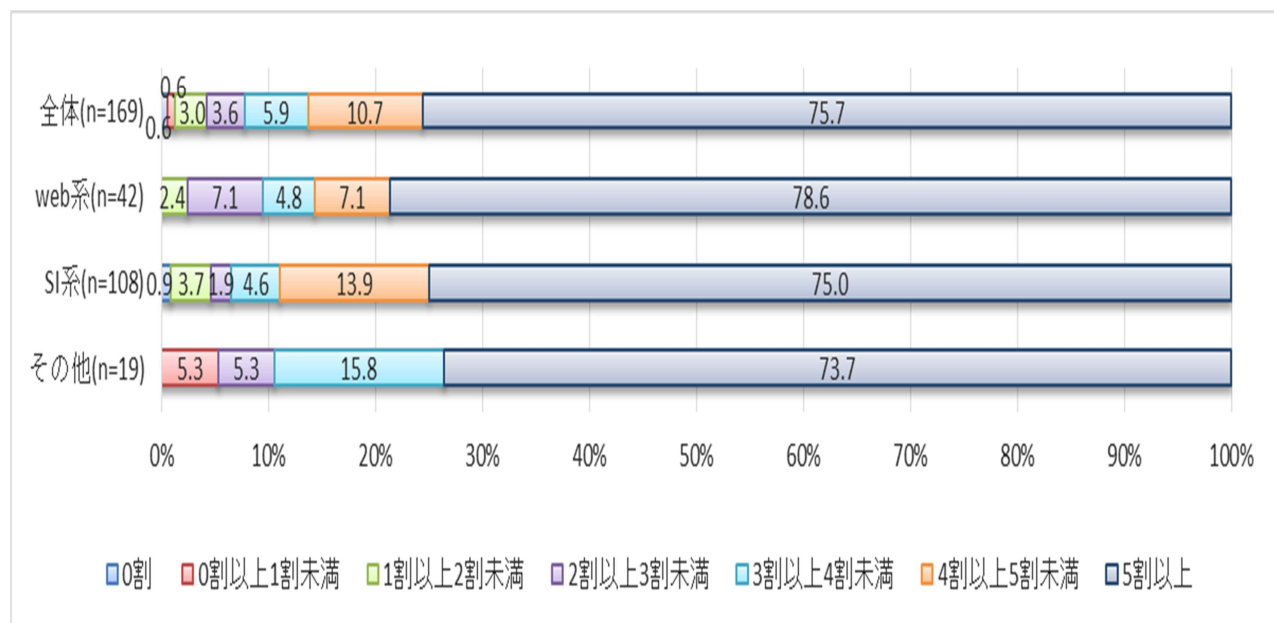
80%以上の企業が高専卒の従業員を雇用していない。これは、高専卒業生自体の絶対数は少ないことによるものと思われる。

図表 3-12 従業員の学歴構成（高専卒）



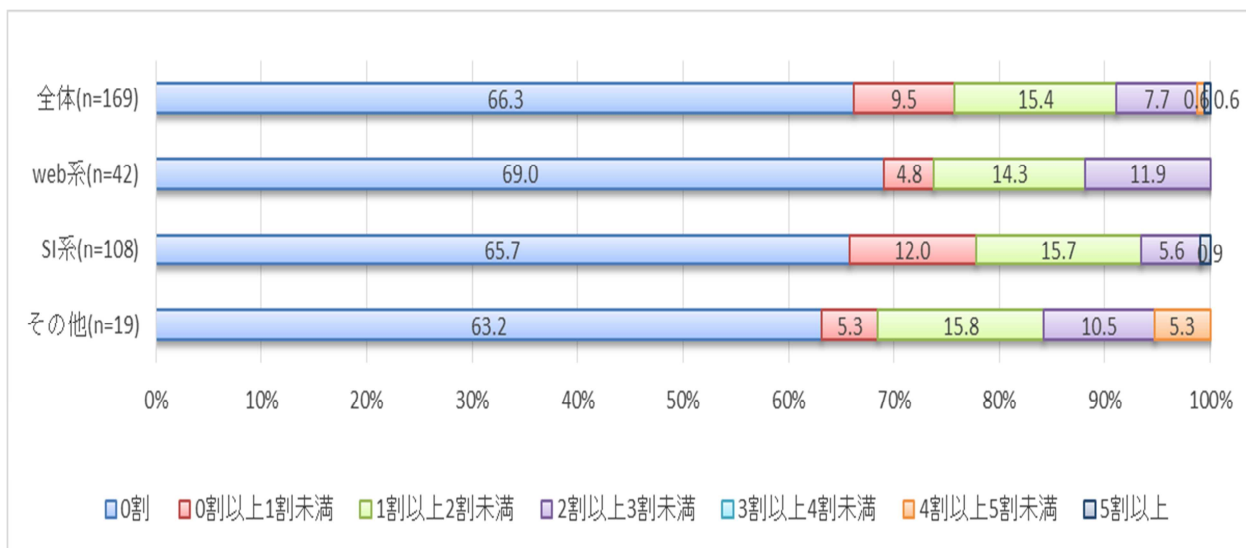
70%以上の企業が、大学卒従業員が5割以上と答えており、従業員の主流を占めている。また、若干ではあるが、Web系の方が大学卒の割合が高い。

図表 3-13 従業員の学歴構成（大学卒）



大学院卒の従業員は、60%以上の企業で雇用していないと答えており、従業員の主流を占めていない。

図表 3-14 従業員の学歴構成 (大学院卒)

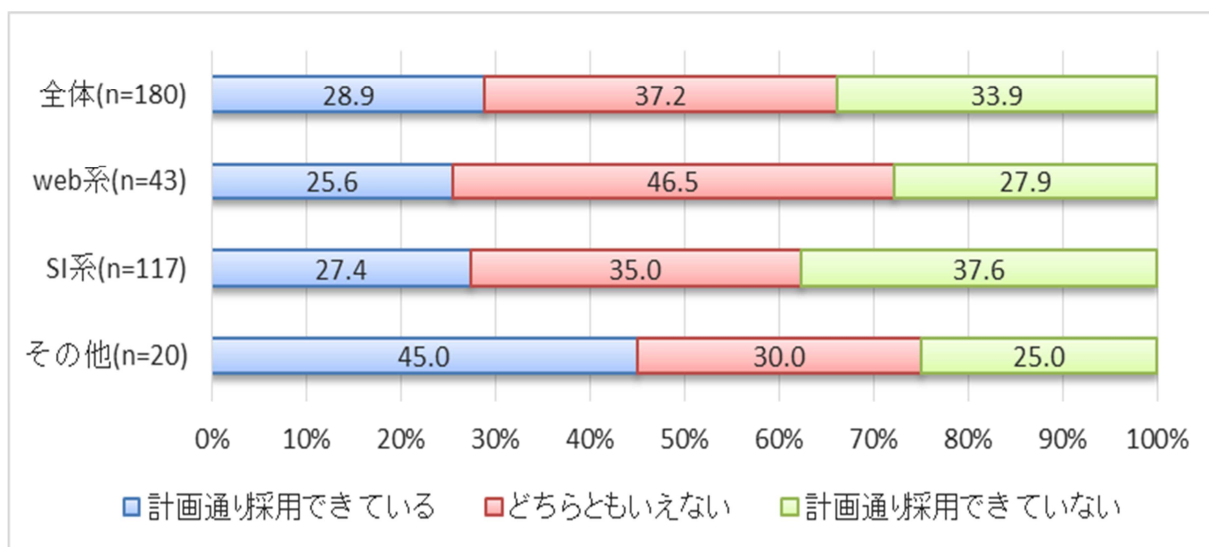


②-2 採用の状況

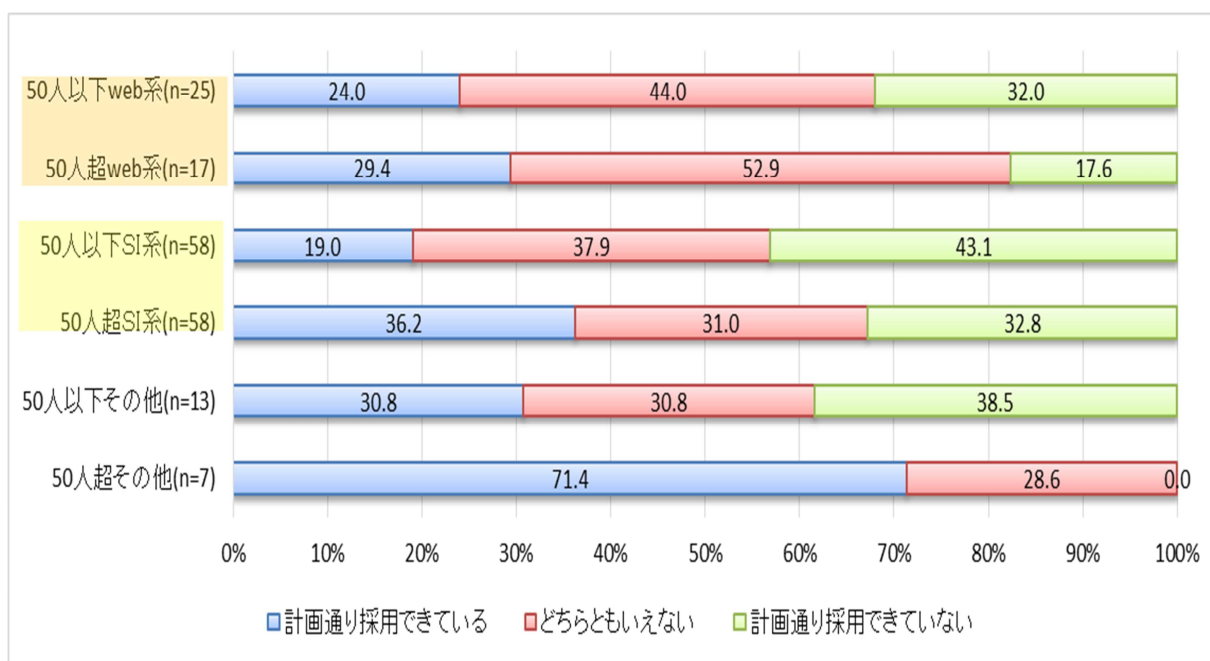
採用の状況を見ると、SI系の37.6%、Web系の27.9%が「計画どおり採用できていない」と答えており、人材の確保が計画どおり進んでいない状況がうかがえる。また、Web系よりもSI系の方が、採用に苦慮していることが推測される。

さらに、従業員数50人以下と50人超に分類してみると、SI系、Web系とも、50人以下の比較的小規模な企業の方が、人材の確保が進んでいない。

図表 3-15 採用の状況



図表 3-16 従業員規模別の採用の状況

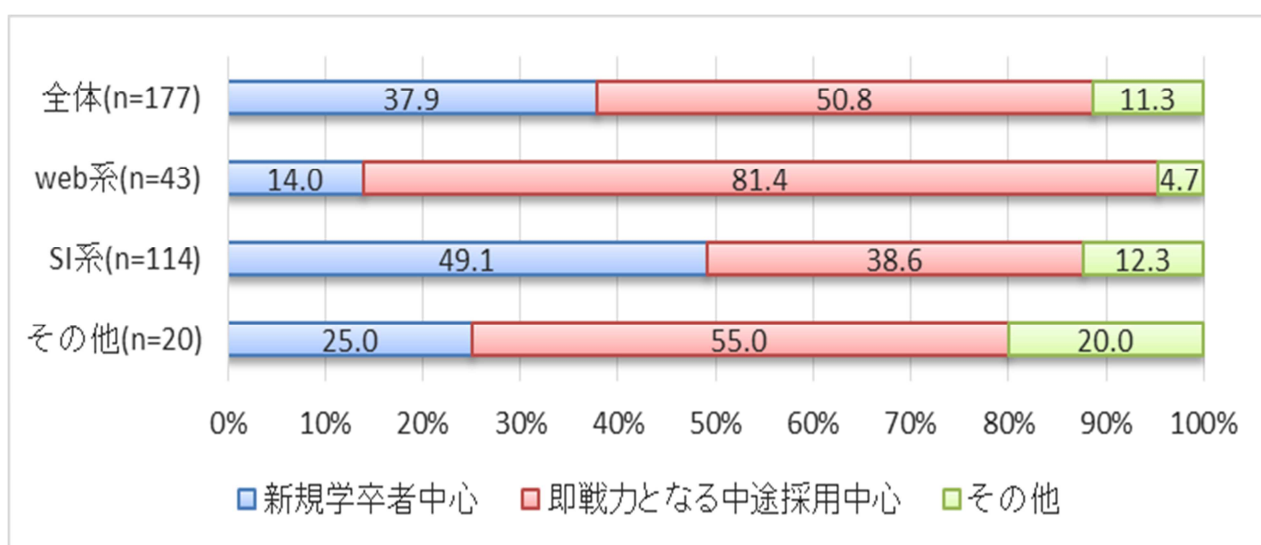


②-3 中心となる採用対象（新卒か中途か）

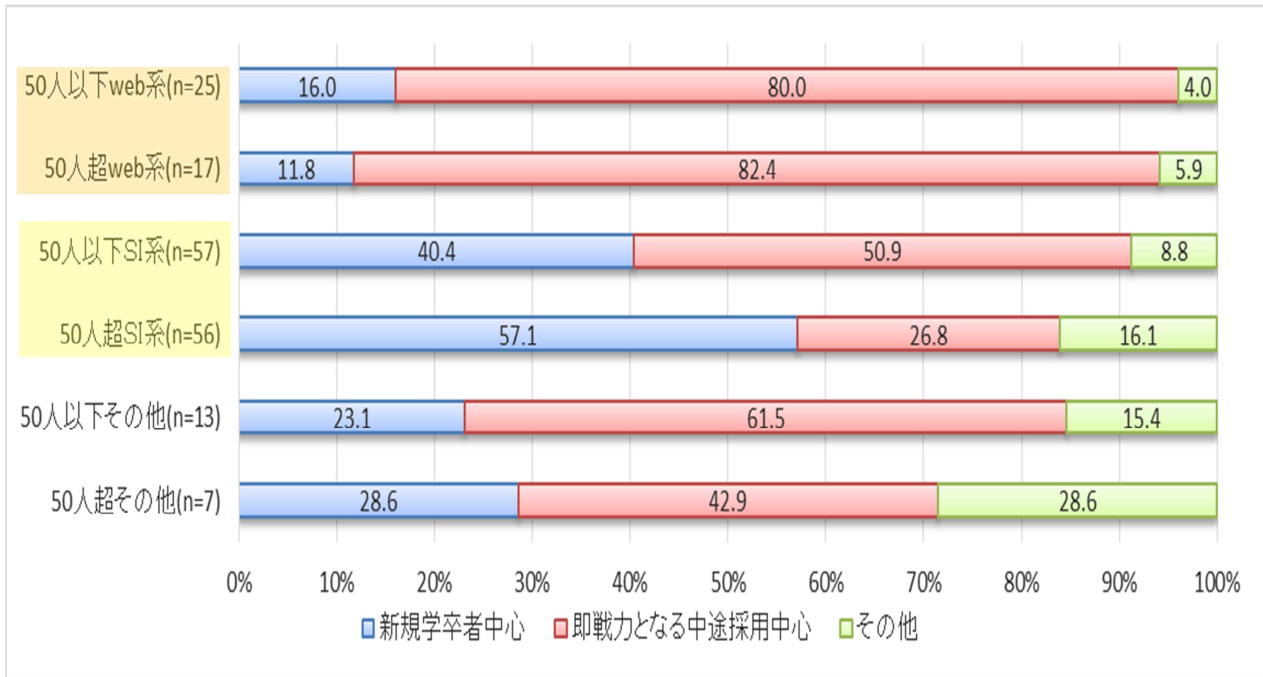
新卒採用では、Web系14.0%、SI系49.1%であり、中途採用では、Web系81.4%、SI系38.6%となっており、Web系企業の方が中途採用比率は高くなっている。

さらに、従業員規模別で見ると、Web系では50人超の企業の方が、中途採用中心である比率が若干高く、SI系では50人超の企業の方が新卒採用を行う傾向が高い。

図表 3-17 中心となる採用対象（新卒・中途）



図表 3-18 従業員規模別の中心となる採用対象（新卒・中途）

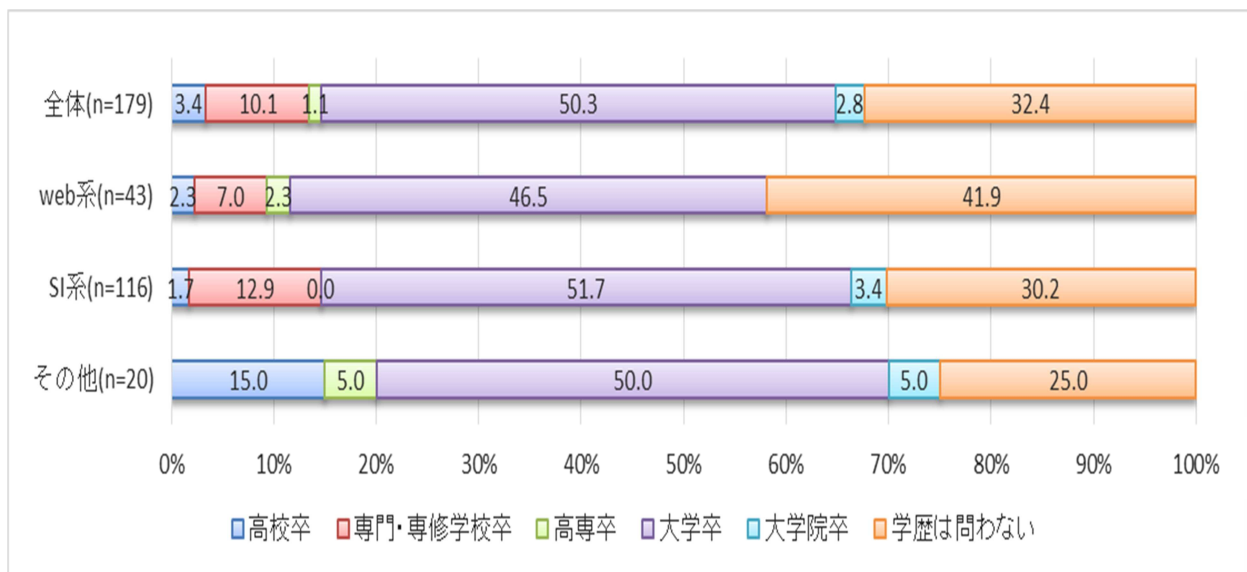


②-4 採用対象の学歴と学部・学科

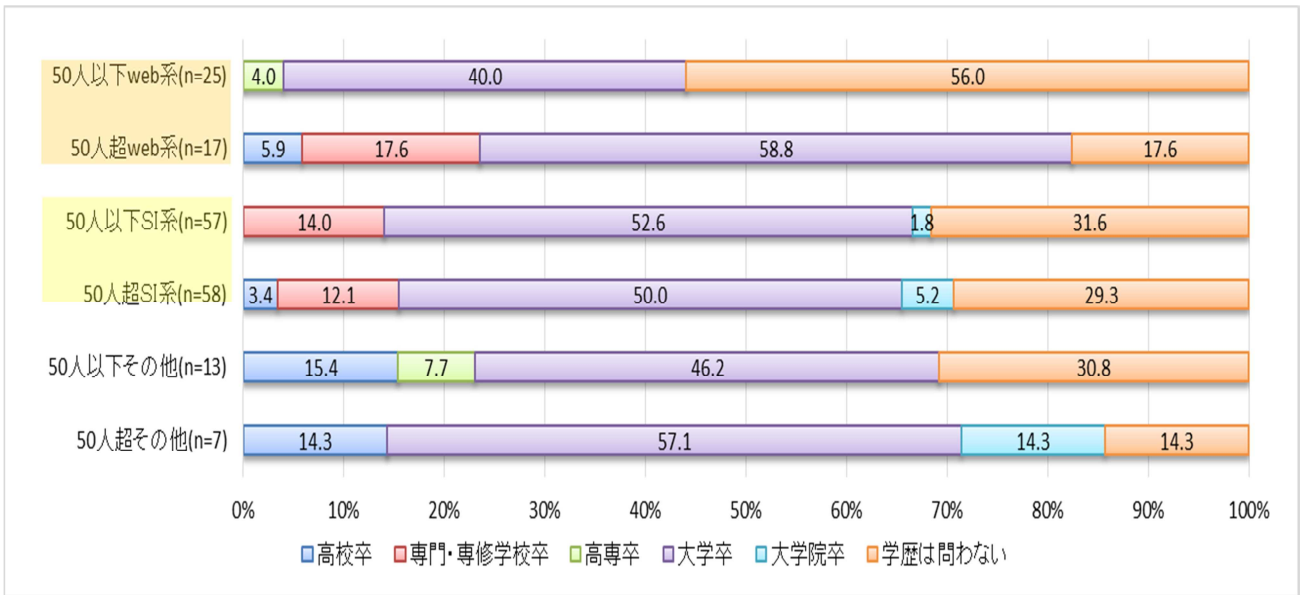
採用したい学歴は、大学卒が中心となっているが、「学歴は問わない」とする回答も多く、特に Web 系では 41.9%と高い比率となっている。

さらに、従業員規模別では、SI 系では規模による差異は見られないが、Web 系では 50 人超の企業で大学卒が 58.8%と高くなっている。

図表 3-19 採用対象の学歴



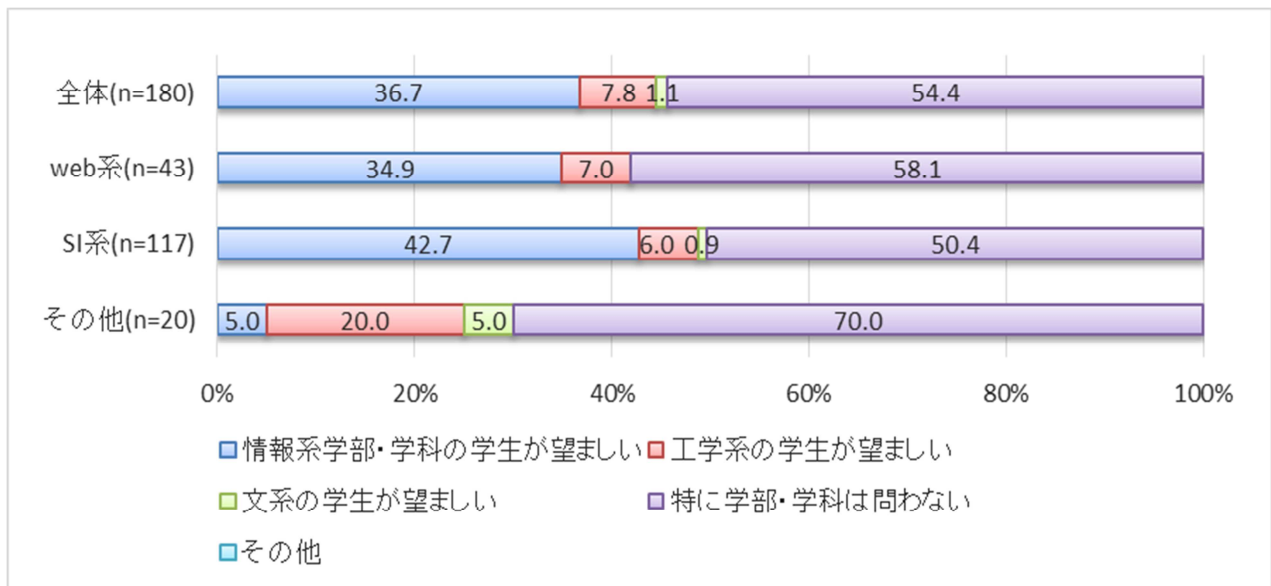
図表 3-20 従業員規模別の採用対象の学歴



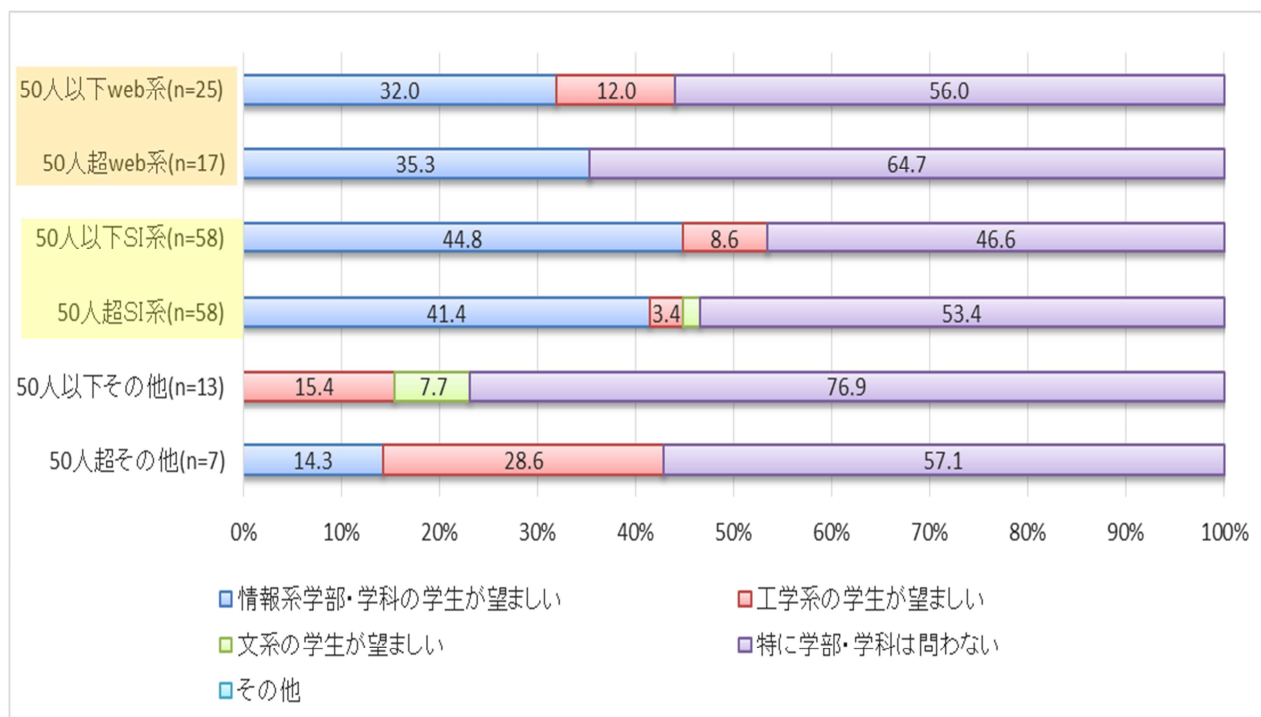
採用したい学部・学科では、「情報系学部・学科」が選択されているものの、「学部・学科は問わない」が50%以上を占めており、学部・学科にこだわっていないことが分かる。

従業員規模別でみると、若干ではあるが、50人以下の企業で工学系の学生のニーズが高い。

図表 3-21 採用対象の学部・学科



図表 3-22 従業員規模別の採用対象の学部・学科

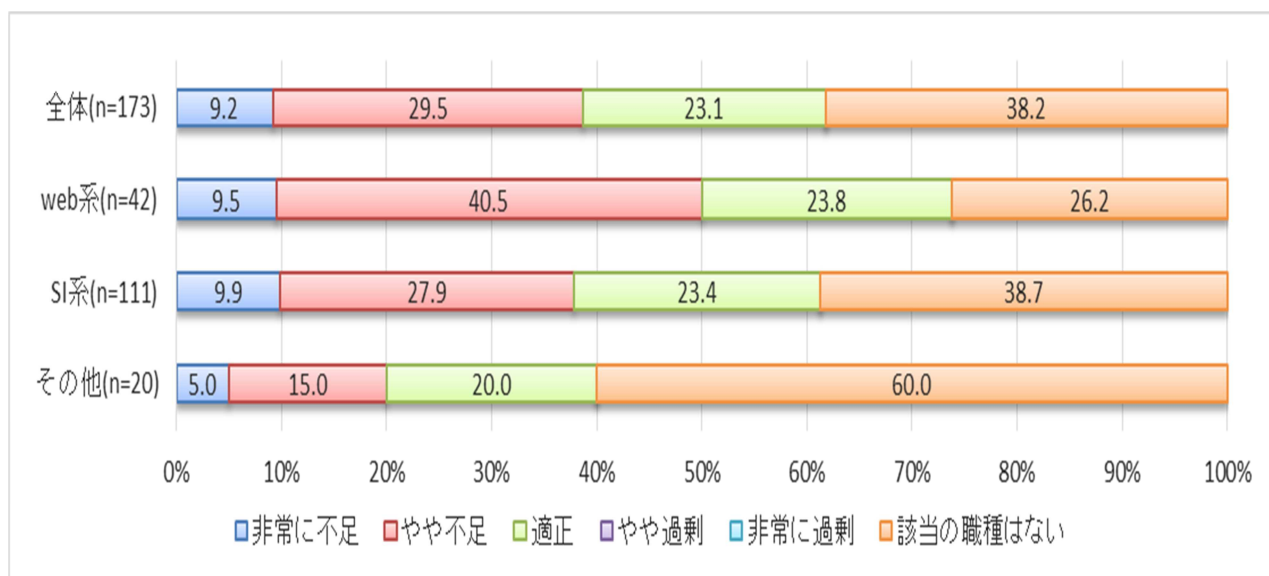


②-5 社員職種の過不足

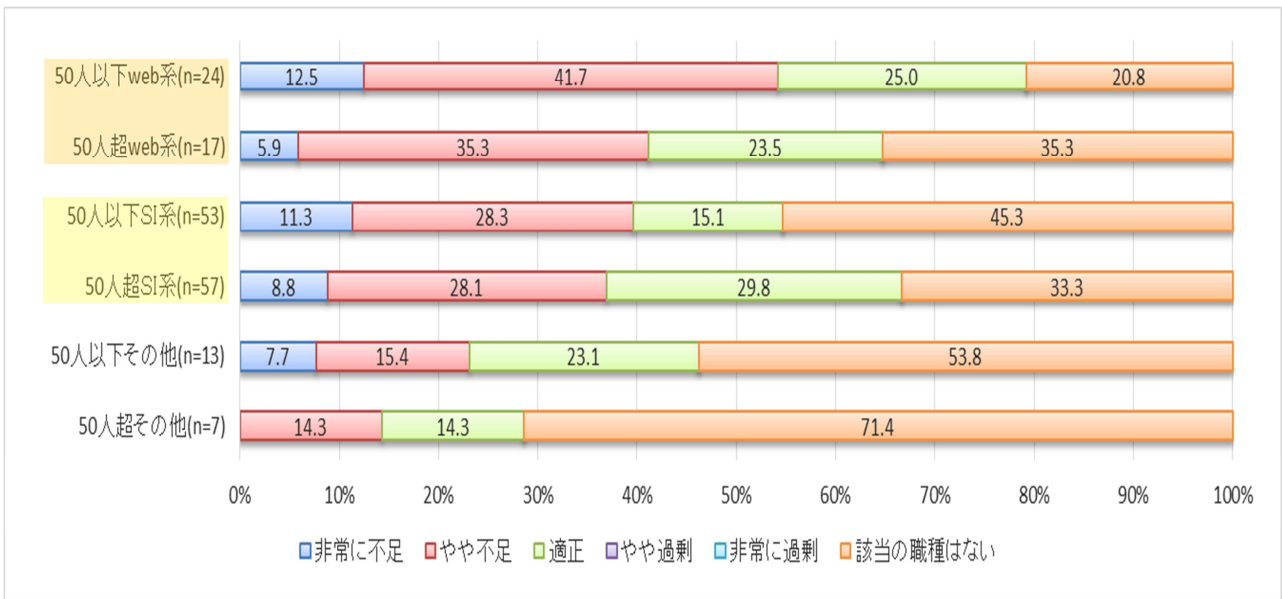
情報企画・戦略部門要員は、Web系では50%以上の企業は「非常に不足」「やや不足」と答えているのに対して、SI系では40%以下であり、また、38.7%が「該当する職種はない」と答えている。これは、受託開発中心の事業では、あまり需要がないものと推測される。

さらに、従業員規模別でみると、特に50人以下のWeb系企業で、当該職種へのニーズが高いことが分かる。

図表 3-23 社員職種の過不足（情報企画・戦略部門要員）



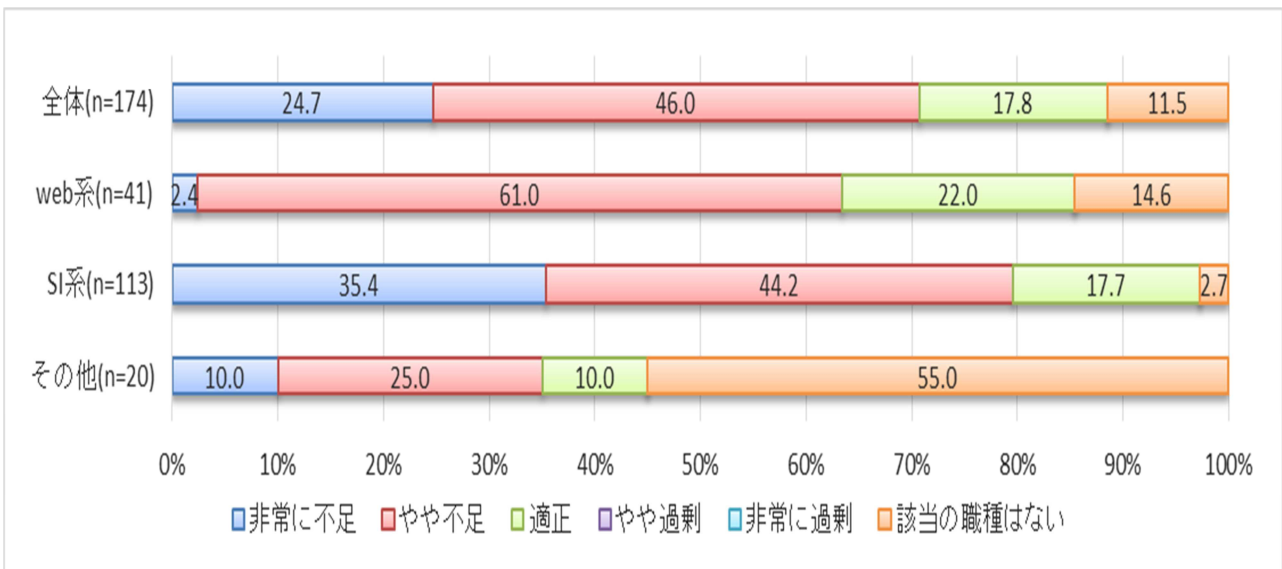
図表 3-24 従業員規模別の社員職種の過不足（情報企画・戦略部門要員）



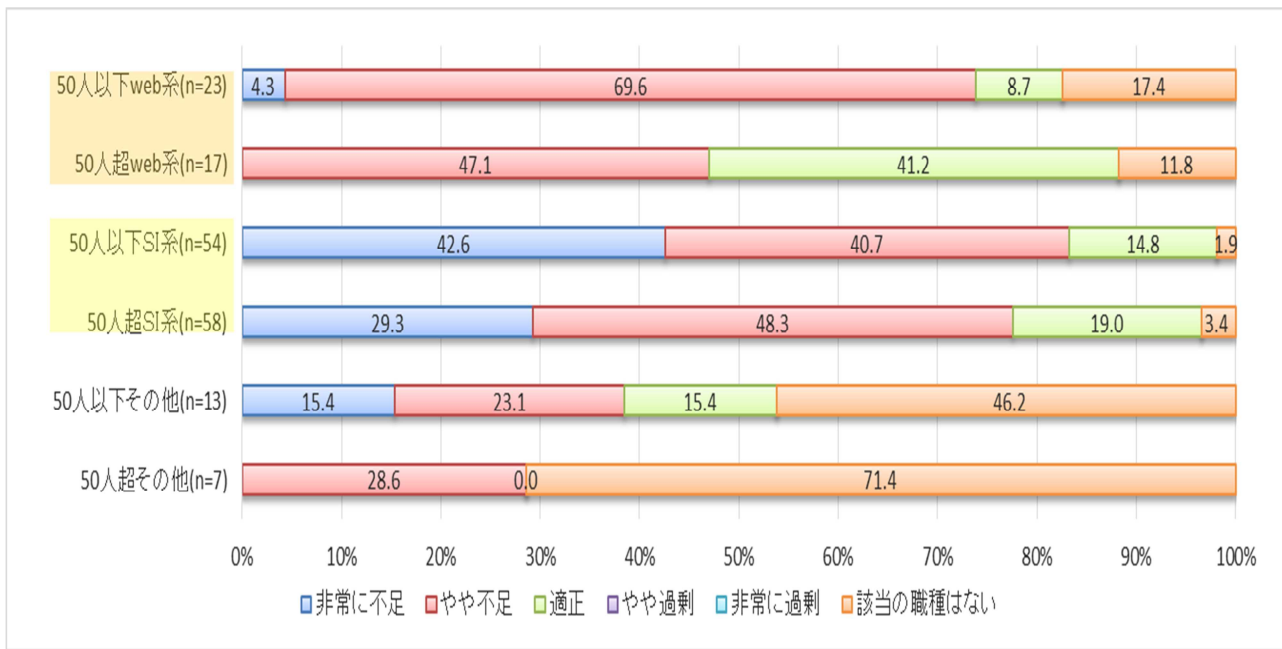
プロジェクトマネジメント技術者を見ると、SI系で約80%、Web系の60%以上の企業が「非常に不足」「やや不足」と答えており、ニーズの高さがうかがえる。一方、Web系では、14.6%の企業が「該当する職種はない」と答えており、システム開発プロセスの違いがうかがえる。

さらに、従業員規模別でみると、50人超のWeb系企業以外では高い需要があることが見てとれる。

図表 3-25 社員職種の過不足（プロジェクトマネジメント技術者）



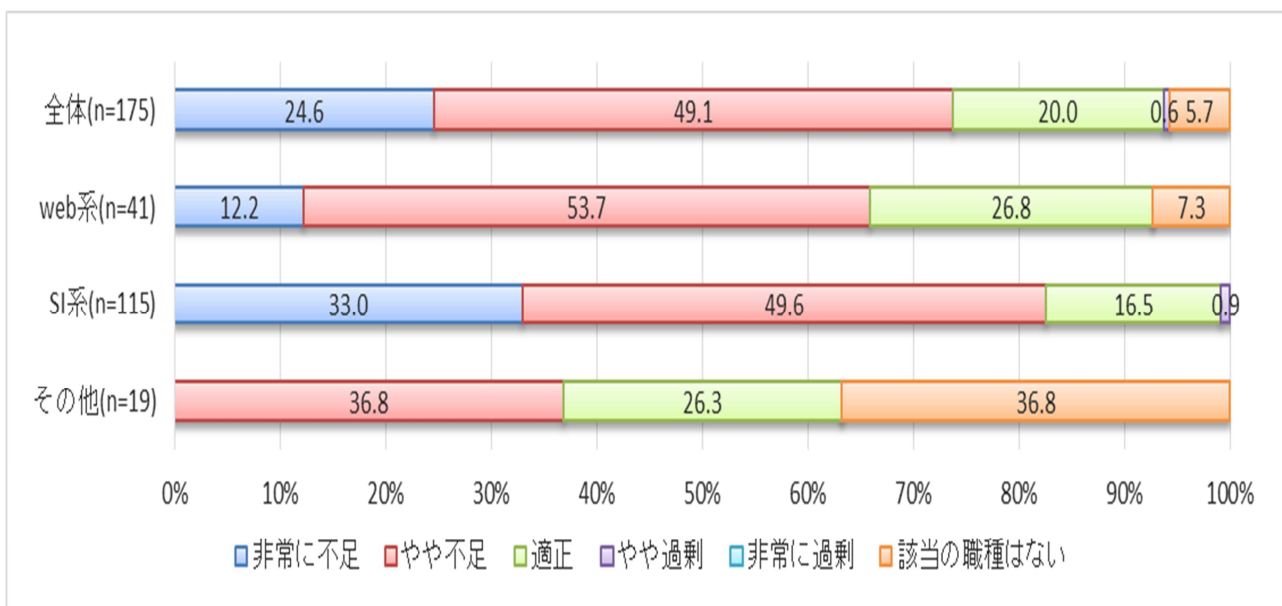
図表 3-26 従業員規模別の社員職種の過不足（プロジェクトマネジメント技術者）



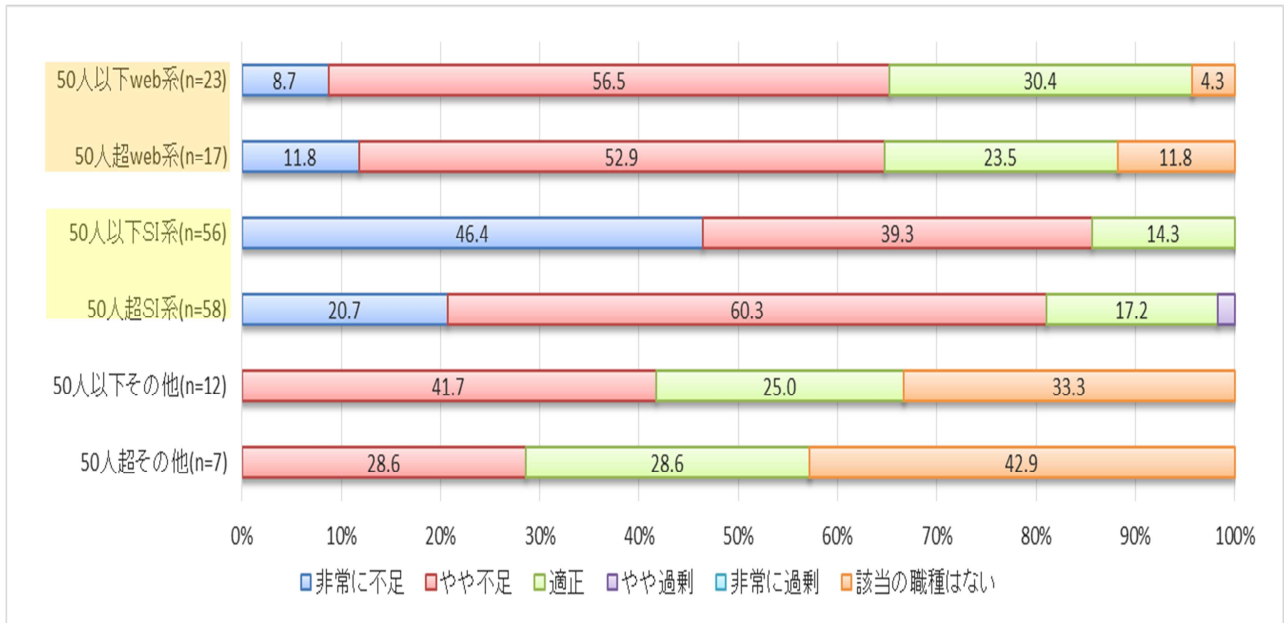
システムエンジニアの過不足をみると、SI系の80%以上、Web系の65%以上の企業が「非常に不足」「やや不足」と答えており、需要が高い。一方、Web系では7.3%の企業が「該当する職種はない」と答えており、プロジェクトマネジメント技術者と同様に、システム開発プロセスの違いがうかがえる。

さらに、従業員規模別で見ると、特に50人以下のSI系企業で需要が高いことが分かる。

図表 3-27 社員職種の過不足（システムエンジニア）



図表 3-28 従業員規模別の社員職種の過不足（システムエンジニア）



ソフトウェア開発技術者では、SI系の約70%の企業が「非常に不足」「やや不足」と答えており、高い需要を示している。一方、Web系では16.7%の企業が「該当する職種はない」と答えており、デザイン主体の事業を行っている企業が含まれていることがうかがえる。

さらに、従業員規模別で見ると、特に50人以下のSI系企業でのニーズが高いことが分かる。

図表 3-29 社員職種の過不足（ソフトウェア開発技術者）

